2017年(平成29年) 3月31日

月も終わりに近づいた 7

第三回囲碁ボール大会 イニッシュ

だ。準優勝は下八分館B。 ら熱いスポーツとの印象

館で第三回囲碁ボール大会

二十九日(日)千代小体育

が十二チームの参加で開催

ポーツとして積極的に行

二月十九日(日)午後一

最近は各分館でニュース

れている為、

経験者も多い

第五 飯 田市公民館大会 十四回

第5分科会

私と地域にとっての公民館

れ、 代地区からは七名が受賞さ 体で二十五人中その内、千 市教育功労者表彰では市全参加した。開会行事の飯田 代公民館役員からは七名が 公民館大会が行われた。千 時より、第五十四回飯田 んが当日の授賞式に参加さ 川島和博さん林英明さ

それは相手のコースを邪魔

したり、目に有るボールを

弾き飛ばしたりする事は有

効な戦術で、

その度に歓声

割に場内の歓声は大きい。

動きが静かなスポーツの

れた。 是正案に出生率向上、若者 夫婦、六十代夫婦)を各地 (二十代男女、三十代子連れ 流出率半減、 になると予想されており、 推移では五十年後には半減された。飯田市の人口現状 えながら分かりやすく講演 園回帰の時代~」をテー よる「地元を創り直す~田 区毎に示された。千代地区 は毎年各定住増加を二組ず に、自らの現場実践を踏ま つで人口が維持できるとなっ 基調講演では藤山浩氏に 定住増加組 マ

にボールが接しているかの

静かなが

その為審判も慎重で、

目も

五目を作ったのである。 館Aも最後の一打で逆転の 離せない。優勝した下八分



|平成 28 年度 ■ 千代地区市教育功労者表彰(7 名)

太田久志様(米峰) 英明様(荻坪) 川島和博様(毛呂窪) 清水俊 松本昇明様(毛呂窪) 智様(下村) 塩澤俊司様(八ノ倉)

********** *************

カーリングにも通ずるとこ

ゲートボール、ペタンク、

ろが有りそうだ。偶然性も

最後の一打まで目が

ロック交流スポーツ大会が 龍江小学校体育館で行われ 二月二十六日 (日) Dブ 念記—ツ窓窟次急 志チーム同士は白熱したラ り上がっていた。クラブ有 民館チームは全勝で大変盛 目はワンふらバレーを行 及び住民同士の交流の場と があった。 けて試合を行った。千代公 の二チームで二リーグに分 チームとクラブ有志チーム い、各地区で公民館役員 して毎年行われている。種

しくも準優勝と大健闘だっ 千代ワンふらクラブは惜

では鍋を囲んで和気あいあ いと楽しく交流ができた。 その後の全体での懇親会

ひと時でした。

お名前は上原祐

一さんで

話になりました。

区の団結で環境整備

下 正

幸

第291号

公 民 館

有限会社飯田写真印刷

<千代の人口> 平成29年 2 月末日現在

合計1,717名(-8)

823名(-1) 女 894名(-7)

行

集員

刷

編 委

印

報

男

松の木を区の戸数の半分に 伐採を行いました。 なる有志三十名余が参加し 道沿い約七十m区間に亘る (日)に千栄小学校南側県 毛呂窪区では二月十二日

なっていました。 交通の見通し、環境も悪く 松の木が生い茂っており、 行われて以来自然に自生し この区間は県道の改良が

業を開始し、チェーンソー 際よく作業が進められ二時 の軽快の音とともに次々と でしたが、朝八時半から作 間ぐらいで全ての作業が終 大きな松の木が切られ、手 亅しました。 当日は寒風吹きずさむ日

下村ボランティア

に片付きました。 た松の木が跡形もなく綺麗 あのうっそうと茂ってい

んの安全が図られると思い 米、千栄小学校児童の皆さ これで気持ち良く通行出 当時の代表の清水八重さん が発起人となってこの集会 ん、今は千栄小学校の殆ど が始まりました。「当初は 伝えたくて、平成十四年に ト村中心でありましたがな

ロブロック公民館



労会を盛大に行い区の団結 を一層強めました。 作業終了後は公民館で慰

外遊びの楽しさと大切さを が主催する子供集会の会場 ティア (清水千波子代表) 供達の元気な声が響き渡っ が降る日、下村公会堂は子 ていました。下村ボラン 二月五日 (日) 大粒の雪 家の中で過ごす子供達に

よこね田んぼは千代の宝

も子供たちが行います。サ 季節に暖かい交流を感じた れ豪華なおやつです。寒い しパン作りです。盛り付け 事も特徴の一つです。おや に話してくれました。 と長年の思い出をにこやか ますに。」(清水八重さん) ラダや煮物、漬物も添えら つもボランティアの方々と 一緒に作ります。今回は蒸 集会では毎回詩吟を行う

発足して十年が経過しまし 千代まちづくり委員会が 千代地区まちづくり委員会 年間を振り返って 会長川 手 重

た。本年の一番大きな事は 規約の見直しを実 施したことでし

担当の部を設けま 様が住み続けたい した。 千代にするため、 にしました。防災 二部制から三部制 のため、住民の皆 千代地区の将来

なります。 わけですから画期的な事と 道に乗って高速道へ通じる 地区からすぐに自動車 ていただいていま 計画、整備を考え ター周辺の今後の 門部を設けてイン に開通します。 橋が平成三十一年 千代へ天竜峡大 専

ご支援、ご協力誠にありが

れれば幸いです。一年間の して、多くの皆様に愛読さ き、後世に残す立派な本と

とうございました。

新聞に載ってよこね田んぼ 持って行きました。多くの 田んぼの天日干し米」を です。飯田市長に「よこね

富夫 の田舎暮らしの魅力発信と 京でのグラフィックデザイ 新井さんのとなりです。東 れます。机は公民館主事の ご家族五人で米川に移住さ ナーの経験を活かし千代で

でいて楽しく、誇りの持て の千代の方々ですので上原 さんのお力をお借りし住ん 地域おこしの主役は地元

終了しますが微力ながら活 動のサポートをしていきた いと考えています。 私もまちづくりの役員は 最後に、一年間大変お世

つ進歩しなければと思って ナー制をとり入れ、少しず 今後のよこね田んぼもオー しくして、 た。袋と の表情をとらえ、又語りを アーが、前日の雨で水が増 では、万古渓谷栃の木ツ 魅了しました。青少年育成 上手に演じ、多くの観客を

の宣伝が出来まり

パッケージも新

今年度をふり返って

新しく企画した大郡コース たが、ウォークラリーでは

してしまい中止となりまし

公民館長 北

村

志

員会の広報も担っており、

発行を行い、まちづくり委 た。広報は年六回の館報の を楽しく歩く事ができまし

地域の皆さんに、わかりや

います。

域の交流、親睦の場でもあ 小三年生による、 が、一月の囲碁ボ なってしまい残念でした る市民運動会が雨で中止に ました。体育事業では、地 の、各事業を進め 報、又社会教育関 の伝説「お香代水神ものが ております。文化事業での、 では交流が深めら 育、文化、青少年 たり」、悲しい物 人形劇フェスタで 公民館の主体で 語の人形 米峰地区 ある、 れと思っ 育成、広 は、千代 ール大会 てまいり 係団体等

> 名をとりあげた本が発刊で 千代先人の偉大な人、十四

代歴史を語る会」の皆さん

社会教育団体では、「千

による、「千代の人物伝」、

いかと思っております。 すくお伝えできたのではな

総務社会部 吉澤 会計

を頂き誠にありがとうござ た。地区のご支援とご協力 事業を重点に取り組みまし れる環境作り、 会部では誰もが住 いました。 平成二十八年度 お続けら 口減対策 の総務社

します。 取り調査で得られた実情を 踏まえて今後の対 空き家対策事業 策を模索 では聞き

ます。

員として勤務し 飯田市と協働で全国から募 また地域おこし協力隊を 選考し三月 一日から隊 ておりま

ます。 る千代になることを期待し 開発の活動をしていただき 棄の回収作業を委員全員で 印象にあることは、不法投

行ったことです。米峰大橋

た。委員会活動の中で一番

には大変お世話になりまし

千代地区の皆様

厚

司

の青ベスト姿で汗だくにな

それを揃

運び上げたその量は軽

容器から生活ごみ産業ごみ

先の待避所下、ロープ伝い

ながらの急斜面には弁当の

うしても制度の取り組みを が、今般現状を考えるとど 年話題にはあったわけです していかねばよこねの棚田 む事となりました。ここ数 大変御苦労をおかけしまし の作業が出来ませんでし 雨降りに悩まされ予定通り 田植えと稲刈りの時期には た。さて今回よこね田んぼ オーナー制度を取り組 関係各位の皆様方には 継続が大変困難な

今年のよこねの棚田は、 産業建設部 隆



代

健康福祉委員長 藤 敏夫

良いと思っています。 と地域内に浸透して行くと けに力を入れました。 参加いただけるよう呼びか 業」です。多くの皆様にご 宅介護者ふれあい相談事 た。一番力を入れたのは「在 を務めさせていただきまし ビス」が始まりました。もっ 成二十七年から「移送サー また、委員長に就いた平 一年間、健康福祉委員長

環境保全委員長

か

きと暮らせる地域環境づく で支え合い、健康でいきい たです。今後とも「みんな れたのが何より嬉しかっ 皆様が快く力を貸してく 力不足でしたが、委員の ご協力をお願い致しま

棄が見られなくなりまし その光景を通行車両が見て くれた為かその後、ごみ投 トラ二台分となりました。

全につながると実感しまし すが地道な活動の継続が保 ごみとの関わりは永遠で

ざいました。そして、千代 の皆さんありがとうござい 委員の皆様ありがとうご

生活安全委員長 荻 原 和 生

来たのも委員の皆様をはじ 様のおかげだと思います。 こうして無事終える事が出 力足らずでありましたが、 を務めさせて頂きました。 ました。 理等もやり終える事が出来 ありがとうございました。 員の皆様、そして区民の皆 行部の皆様、センターの職 め、まちづくり委員会の執 に始まり、各行事の交通整 交通安全運動の人波作戦 生活安全委員長 御理解御協力をいただき、 みなさんで千代を盛り上げ て行きましょう。

情報があまり無かった為、 であり、その交通整理もあ 現場で交通整理された委員 りました。前回の反省等の また今年度は御柱祭の年



さんには気苦労もあったと でした。 聞きました。 大変お疲れ様

の問題点、改善点等、

委員

今回の御柱祭の交通整理

協力と支援により、い

会でまとめましたので、次 回に活かしていただければ と思います。

体育委員長 清水政 彦

報等、多くの役員の方々が 文化事業、青少年育成や広 悲しい思いをいたしまし 運動会が中止になり、大変 た。公民館の中で体育事業、 今年度は雨天のため、 て地域の皆様、役員方々、 大変お世話になりました。 体育委員長とし 市民



をもって、今年度の広報委 員会の活動は全て終了しま 館報二百九十一号の発行

を目指しました。又、昨年 力頂き感謝申し上げます。 に引き続き文化祭でカフェ ながらの一年でした。 に出来たのだろうかと悩み し少しでも読みやすい館報 地域の皆様には取材に協 伝えたい事を忠実に記事 今年度から文字を大きく



カフェコ

小中学生による「たいしょ 一月四日 $\stackrel{\text{(1)}}{\pm}$ に野池で

ました。次年度に向け、 期文化委員会へ引き継ぎた 成人式など盛大に実施でき すべきことを整理して、 年度の良かったこと、改善 いと思います。 次 今

思っております。 機会があり大変うれしく 様々な方々とお会いできる 文化委員会を通じて、 大変お世



広報委員長 井澤 逸 男

運動会前夜祭

を企画運営した事が館報発



文化委員長

吉

クラリ

ウォ 神送り」が行われ 歴史をもつ伝統行 平地区で、 で、二月十 この行事は、各 およそ — 日 野池地区 た。 戸で笹竹

区へとリレー で送り出し、ま や髪の毛を和紙に で書いた短冊と、 の神や疫病神を集 竹に「馬」や「甲 で家中をお払いし 手足の爪 米めて、笹 た隣の地 地区境ま 包んだ物

れば嬉しく思います。 行以外にも貢献出来たとす 一年間大変お世話様にな

うこうじん」という無病息

九十九谷まで運ぶ行事であ

災を願う伝統行事

が行われ

青少年育成委員長 清

将荒神」と唱えな

六か所の がら、野

ち鳴らし、「大将荒神、大

子供たちが鉦や

、太鼓を打

沼境までコースは二つの ルートがあり、無事に伝統 行事が受け継がれた。

野池は田力境、芋平は蛇

青少年育成委員 彦

数珠の周りに輪を

作り、数

珠を回して無病息災を祈っ

集まった人たちや子供が、

集会所を巡った。 池神社を出発し、

集会所に

の皆様には準備そして当日 コースで楽しくでき、大郡 みにしていたため「残念で 六年生は小学校生活最後と 栃の木ツアーが雨天にて中 計画しましたが、メインの の木ツアーとウォークラ じめ小学校関係者の皆様方 長を務め、委員の方々をは 大郡コースの新設により新 アーは小学生が対象で特に 止になりました。栃の木ツ リー大会そして創作教室を 業を終える事が出来ました。 いうこともありとても楽し のご協力により一年間の事 した」の声が聞かれました。 ウォークラリー大会は、 事業として、万古渓谷栃

ている。

と病気にならないと言われ

珠をおでこにこすりつける

福珠という少し

大きい数

願った。

〇四月十六日 (日)

知

千代地区から十二年ぶり 飯田市議会議員選挙

清水優一郎 の出馬あり

氏 (下村)

三十四歳

を長く継承していきたいと

伝統行事

多くの方に参加・ご協力を 頂きお礼申し上げます。 とお世話になりました。 一年間の事業を通して、

戸

籍

の

窓



当「事の 四百年の 土)に芋

お 詫

詫びし、 ます。 字の誤りがありました。お 前号の成人式の名簿で漢 左記の通り訂正し

〇二列目右から三番目

純也(米川·守美子)

び



(大郡)